



記者発表資料

平成28年7月22日

蓮ダムアニバーサリープロジェクト 第2弾

(10月30日放流体感ツアー&ふれあいまつり開催)

～蓮ダム25周年記念放流体感ツアーを開催します～

国土交通省では、完成から一定期間経過した治水施設について、地域の方々と、その生い立ちを振り返り、果たしてきた役割や地域の被害・土砂災害リスクについて再認識いただく「アニバーサリープロジェクト」を推進しています。

蓮ダムは平成3年10月からダムを運用開始し、洪水被害の軽減・河川環境の保全・水道水の供給・水力発電等の機能を発揮するとともに、ダム水源地域としての様々な対応・イベントを企画し、一般の方のご参加をいただいているところです。

今年度、蓮ダム運用開始から25周年を迎えるにあたり、各種取り組みやPR活動を行っており、その一環として10月30日(日)に蓮ダム管理所において、蓮ダムの主放流設備(コンジットゲート)での放流を体感してもらうイベントを開催致します。

放流は、本当の放流ではありませんが、疑似的に修理用ゲート(堤体貯水池側の扉)と主放流ゲートとの間に溜まっている約30万リットルの水をダム管理所内の操作盤でゲート操作も行ってもらいながら、ダム堤体内にある主放流設備の機械室において、放流時の風圧や水流を体感してもらいます。

また、当日ダム下流の木場公園において、地元森地区と協働で「ふれあいまつり」を開催します。ふれあいまつりについては、ます釣り&塩焼き・グランドゴルフ・出店等を11時から15時頃まで実施する予定です。

配布先； 中部地方整備局記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、松阪記者クラブ

問い合わせ先；水源地域ビジョン推進会議25周年事業実行委員会

(事務局) 国土交通省中部地方整備局 蓮ダム管理所(TEL:0598-45-0371 FAX:0598-45-0343)

所長 新高 庸介(夜間；090-7673-8217)

専門官 秋葉 朋之

蓮ダムアニバーサリープロジェクト(25周年記念)

放流体感ツアー参加募集!!

開催日

10/30

日

ビデオ上映(蓮ダムのはたらき) **見学者室**

遠方操作卓で放流操作体験 **操作室**

※操作は代表者1名に行ってください。

CCTVカメラ操作体験と放流状況監視 **操作室**

ダム内のゲート室で放流時の実体感 **ゲート室**

同日開催

木場公園

ふれあいまつり

開催時間

① 9時開始

② 11時開始

③ 14時開始

各回定員

30名×3班

ゲート室見学時は更に3班に分かれ各ゲート室10名で見学

放流時の水のすごさを
間近で体感!!

ダム断面図

主放流ゲート3門で
放流操作体験!!

1回に約30万リットル、
約2分間放流します!

★ます釣り&塩焼き

★グラウンドゴルフ

★出店(特産品の販売・焼きそば、カレーなど)

※11時～15時頃まで

※写真は非常用放流設備の試験放流時の状況(放流操作体験で放流するゲートとは異なります。)

水源地域ビジョン推進会議25周年事業実行委員会 事務局:蓮ダム管理所

お申込方法

◆締切日10月14日(金)

ハガキ・FAX・メールにて、氏名(小学生以下のお子様は年齢もご記入下さい)住所・電話番号・人数・希望する時間帯(9時、11時、14時のいずれか)を明記の上、蓮ダム管理所まで事前にお申し込み下さい。人数に限りがございますので、必ず事前予約をお願い致します。(お電話での予約受付はしておりません)

予約は先着順となりますのでご注意ください

1人でも多くの方にダムを見学して頂くため見学時間帯の調整をさせて頂く場合がございます。あらかじめご了承下さい。見学は班ごとに行います。班はあらかじめこちらで決めさせていただきます。別々に申し込みをされると班が分かれてしまう場合がございますので、グループでご参加の方は一緒にお申し込み下さい。

詳しくはホームページでもご覧頂けます▶ <http://www.cbr.mlit.go.jp/hachisu/>

TEL(0598)45-0371
FAX(0598)45-0343
E-mail: cbr-hachisu@mlit.go.jp
〒515-1615 三重県松阪市飯高町森1810-11



※お車は木場公園の駐車場をご案内させて頂く場合があります。

蓮ダム
25周年記念
ロゴマーク決定



蓮ダムは、平成3年10月に管理を開始して今年で25年になります。これを記念するロゴマークのデザインは、地元の三重県立飯南高校の生徒さんから募り、多数応募があった中、厳正な選定委員会により選定されました。作成者は飯南高校3年生の田中優也翔さんです。「蓮」という文字の中に「25」という数字を組み込んでいます。

【公共交通機関をご利用の場合】

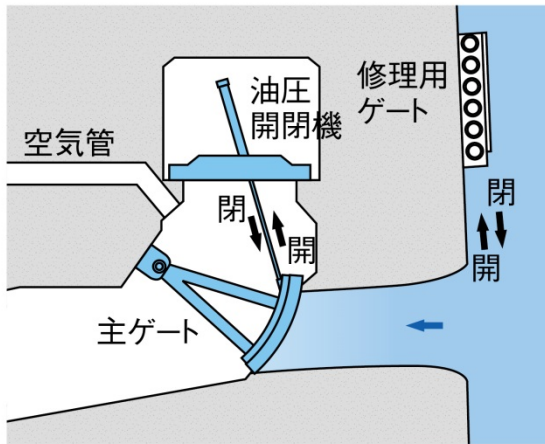
三重交通バス「松阪駅前」より「香肌峡温泉スメール行」に乗り、「宇藤木」下車 徒歩20分

【自動車をご利用の場合】

- 名古屋方面から
伊勢自動車道【松阪IC】→国道166号を奈良方面へ約53km
- 関西方面から
西名阪自動車道【天理IC】→国道166号を松阪方面へ約70km



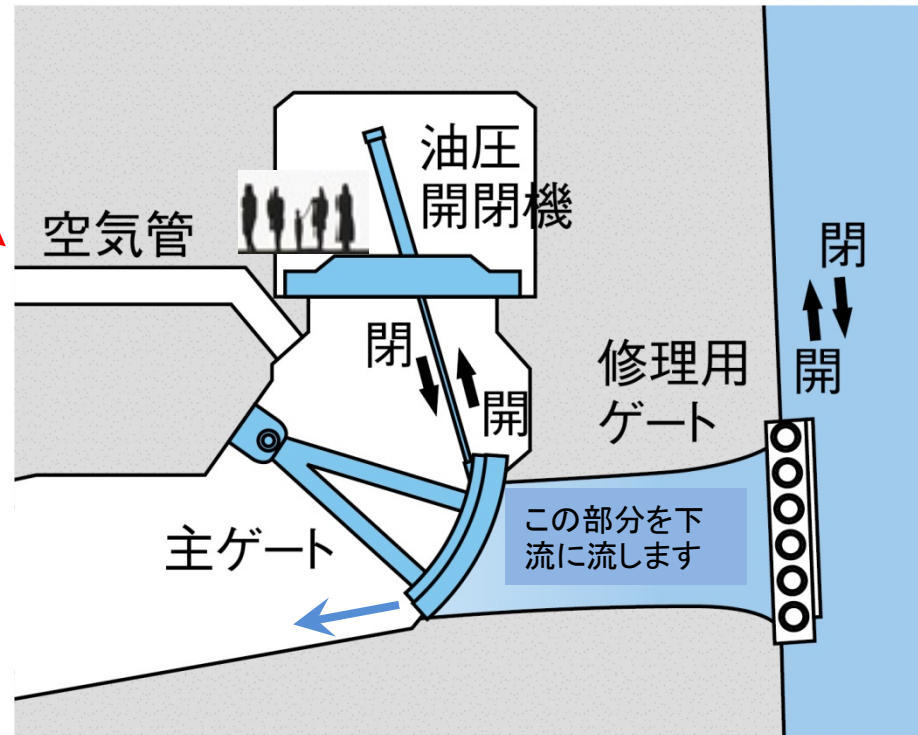
主放流設備(コンジット)の疑似放流とは



修理用ゲートを閉めて、主ゲートとの間の溜まり水(約30万リットル)を下流に流します。

この際の風圧や音を開閉機室で体験してもらいます。

別途、ダム管理所内の操作盤で主ゲート操作も体験してもらえます。
(但し、時間の都合で一部の方のみ)



※30万リットルとは、一般のご家庭のお風呂が満杯で240～300リットルなので、千杯分

主放流設備(コンジット)からの放流状況



疑似放流は、修理用ゲートと主ゲートの間の水を流すので、下流からは、このような迫力ある場面は見られません